

特集「癒しへのベクトル」

「これからは癒しの時代」と言われ始めて久しいが、これまで日本の時代のトレンドを決定してきた団塊の世代がいよいよ60代を迎え、この流れはますます加速していくように思われる。

そこで、地域資源の磨き方には様々な方向があるが、今回は、そのベクトルが「癒し」へと向かっているものを取り上げてみることにした。

「もちっと、ゆるゆるやって、おくれんかなもし」—今回、坊ちゃん劇場の山川支配人に年頭のエッセイを寄稿していただいたが、この台詞は、小説の中で、また劇中で、松山中学の生徒が新任教師の坊ちゃんに話す最初の台詞である。

この生徒たちの子孫である伊予の人のDNAには、ゆるりとした癒し向きの才能が、受け継がれとるはずぞなもし。

(編集子 る)

■表紙のことば 阿蘇 黒川温泉

九州の黒川温泉は、有名な別府や湯布院も通り越えて阿蘇の山深い所にあります。

6年前に温泉通のMさんに案内を依頼し、友人と共に1日ノルマ4~5ヶ所、个性的で味わい深い温泉に浸かる事になりました。その一つに黒川温泉も入っていて宿のご主人が3年がかりで掘った神秘的な洞窟風呂を味わったのです。



都会では感じる事のない何も無いという不便さと、入湯手形を使った露天風呂めぐりが若者の心を捉えるのか、「黒川温泉」という活字が、大きく注目されているような気がします。

柳原 あやこ

●アンゲル

度肝を抜きなはれ!

坊っちゃん劇場支配人/山川 龍己

1

●特集/癒しへのベクトル

やさしく揺れるふる里の灯り

「卯のぼたる」実行委員長/藤本 明美

2

癒しを送る宅配便

ゆげ女性塾 事務局/村上 律子

4

石風呂の復活にかける

NPO 今治センター理事長/阿曾沼 温良

6

ヒーリングガーデナーを知っていますか

公園案内ヒーリングクラブ松山 会長/穴吹 明

8

動き出したヘンロ小屋プロジェクト

四国八十八ヶ所ヘンロ小屋をつくる会 愛媛支部長/村上 敬  
建築家。近畿大学教授/歌 一洋

10

●Information

えひめ地域づくり研究会議20周年記念シンポジウム 13

●キラリ光るまち

森林療法を核にした『癒しのまちづくり』

長野県信濃町農林課 癒しの森係/浅原 武志

14

そう、「癒しの森」は町づくりなのです

癒しの森事業推進委員・森林メディカルトレーナー/高力 一浩

15

●論壇 —まちづくり—

雑木を植えてみなっせ

有限会社新明館 代表取締役、観光カリスマ/後藤 哲也

18

●トークナウ

小さな写真展の開催に至るまで

平成18年度地域づくり人養成講座受講者/越智 保緒

21

●若者とまちづくり

手に入れた四つの道具

人間牧場主/若松 進一

22

●媛のかわら版

あかりも俳句もところをつなぐ

松山大学法学部助教授/甲斐 朋香

24

●MY TOWN うおっちゃんぐ

J. H. モーガンと東雲学園

タウンツーリズム講座主宰/岡崎 直司

26

●研究員レポート

バリ見聞記 Part 2

研究員/脇田 弘樹

28

●媛のくにフラッシュ